

白金フリーカーボン触媒ワークショップ

主催：TIA かけはしプロジェクト「白金フリー燃料電池カーボン触媒イノベーション」
共催：TIMS、CiRfSE、触媒学会（予定）、日本表面科学会（予定）、日本化学会（予定）、炭素材料学会（予定）

趣旨：燃料電池カソード用触媒として機能する窒素ドープカーボン材料の研究が世界的に白熱している。しかし、その触媒機能については不明な点が多い。本ワークショップでは、窒素ドープ触媒の基礎および応用に関する講演を通して、触媒機能に関する情報交換を行う。

会場：筑波大学 大学会館 国際会議室
(http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_south.html)

日時：平成28年10月31日（月）13:00～18:30

参加費：無料

13:00－13:10 あいさつ

13:10－14:10 豊開 真之氏（帝人）

「含窒素高分子から作製される燃料電池カソード用炭素触媒」

14:10－15:10 山田 泰弘氏（千葉大学）

「含窒素ナノカーボン材料の構造解析と応用」

15:10－15:30 休憩

15:30－16:30 羽鳥 浩章氏（産総研）

「キャパシタ材料としての窒素ドープカーボンとその電気化学特性」

17:00－18:30 懇親会（総合研究棟 B108、参加費 2000 円）

参加申込先および連絡先：nakamura@ims.tsukuba.ac.jp

筑波大学数理物質系 中村潤児

備考：定員 70 名になった時点で申し込みを締め切らせていただきます